

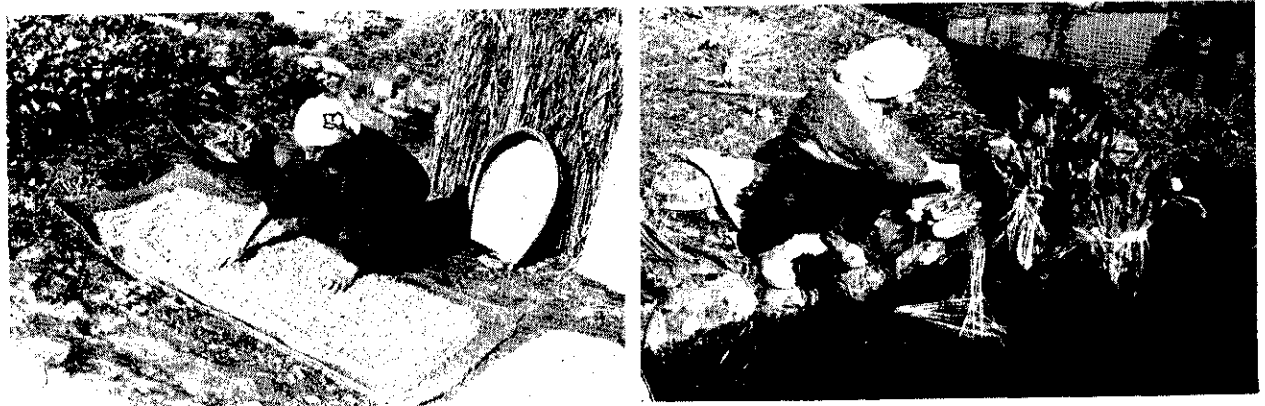
発行所
新潟県中魚沼郡
中里村公民館
毎月1回25日
定価1部5円

なかさと

私たちの村

人口	7,275 (-4)
男	4,610 (+6)
女	3,665 (-10)
世帯数	1,665 (1)

10月31日現在



津南町上郷地区の電話が自動化!!

十日町電報電話局では、津南町上郷地区の電話の自動化を進めていきましたが、十一月十六日午後二時にダイヤル式電話に切り替えられました。これにより上郷地区への通話はダイヤルをまわすだけで、直接相手につながることに便利になりましたが、電話番号などが次のように変更になります。

▼局名が宮野原局から津南局になります。

▼市外局番が〇二五七六となり、年賀状は20日までに小包は15日までに差出しを

▼電話番号は市内局番「一六」がついて津南局六〇×××番となります。

例えば、越後田沢局の一般電話から津南町上郷地区へおかけになるときは、〇二五七六六一×××と続けてダイヤルすると直接相手につながります。(地集電話からは、いままでどおりのかけかたです)

尿汲取り依頼は「中央清掃社」へ

中里村の尿汲取りを担当している業者は津南町「中央清掃社」です。最近汲取りを依頼する電話を「津南地域清掃センター」尿処理場に間違えてかける人がいるので処理場では困っておりますので、汲取り依頼は「中央清掃社」にするようお願いいたします。

電話 〇二五七六 (五)二四三番へ

人生往来

▽俳句
かいまの夜のころよ秋しぐれ
楓

◎産声
廣田 正暁 正輝 千満
富井 香織 正宏 如来寺
阿部 秀行 子之松 高道山
山本 勤 勝久 小出
村山 健雄 松平 東田沢
鈴木 雄一 一郎 白羽毛

◎高砂
保坂加奈子 定一 芋沢
渡辺 将吾 逸鹿 朴木沢

◎昇天
山田 コヨ 清田山
阿部 マツ 高道山
宮沢 米吉 宮中
小林 マス 西 方
川田 クマ (八) 田 中

尾花ゆるる影鮮明に胃を撮られ
大泉
隠れたる小松世に出る枯野かな
時習

万山は紅染めし梵鐘わたる
泥児
雨後の艶もつ鬼灯の縋も日の色も
砂田男
秋愁ふ妻戸をひそと風の過ぐ
重夫
つぎくと花嫁 八日和

丹精の花咲き薫る秋の庭
鳴石
秋晴れや米寿ことほぐ柿の家
玉泉
霜の朝牛乳配 足音叩く
菊子
若者と雲を集める黒馬
カウ
ふりまはせ月さざんかなど東ね
涼子
つたは枯れ秋なほ暗れて露こぼす
独山

中里文芸十一年投稿
かげりなき月の光りささとおつ
我が心を
滝沢 ノブ
荒涼たる野に佇み
口ずさむ背に冬の陽はぬく
五十路に近き人生今も又
清く生んと座禅する身
かいまの夜のころよ秋しぐれ
楓

今にも雪をふらせそうな重い、鉛色の空をひろげながら冬がそこまでやって来た。

ある日、好天にさそわれるままに、カメラを片手に村の中を歩いてみました。短かい初冬の一日にせがまれるようにして日だまりの筵に豆をひろげる人、今年はず柄が良かったので例年より沢山漬けこむのだと野沢菜洗いに励むお年寄り、一本一本大事そうに大根をひきぬいては土をおとしてゆく農家の主婦など、冬を迎える準備に忙しい、そしてどことなく物静かな光景がありました。

そういえば、駅やバス停などには出稼ぎに出発する人達の姿が目立ってきました。昨年は、役場の窓口を通して出稼ぎに出た人が二百八十余名だったことですが、実際にはもっと多く、今年も五百名近い人々が出稼ぎに出るものとみられています。

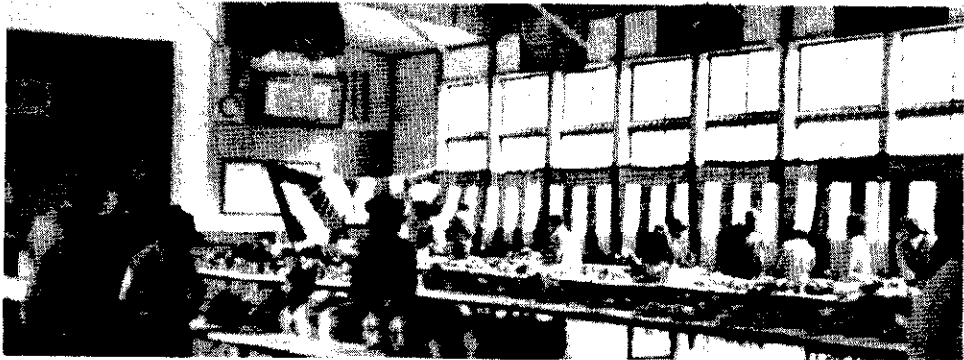
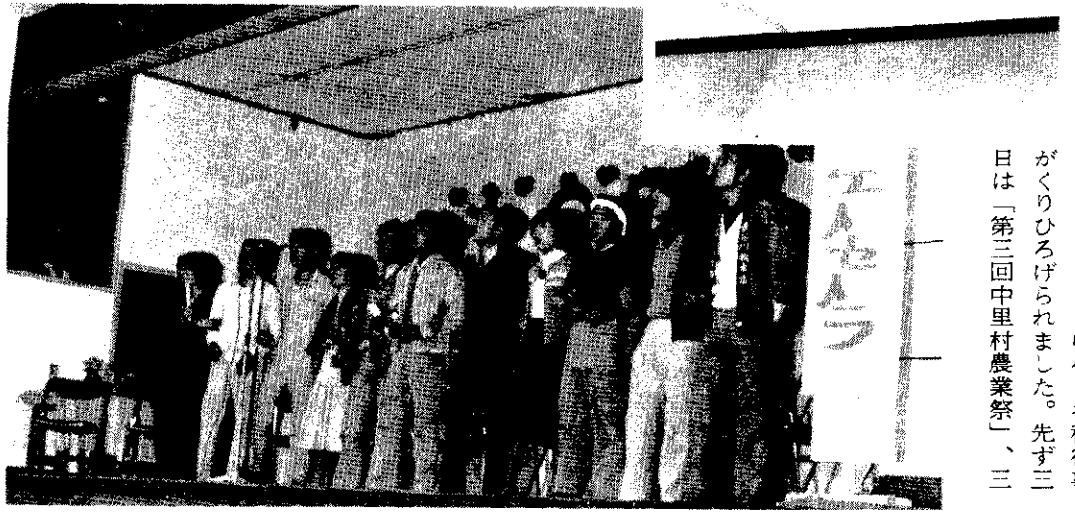
毎年多くの出稼ぎ者を送り出す清津峡地区では去る十一月一日、小学校を会場に、地域をあげての文化祭を行い、全校児童の発表会や老人クラブ、若妻会などの出し物で出稼ぎ者を激励したり、モチつき大会を行うなどして楽しい日々をすごしました。

秋の「三祭」

活気に満ちた三日間

十一月三日から五日にかけて田沢小・中学校、総合センターを中心に各種行事がくりひろげられました。先ず三日は「第三回中里村農業祭」、三

日から五日にかけて「第二回中里村芸術祭」、更に四日から五日にかけて「第二回中里村青年祭」といずれも年間活動の「まとめの場」だけに各会場には大勢の人が集まり活気があふれていました。



老後と国民年金

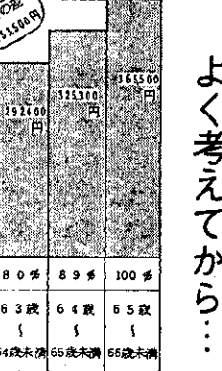
日本人の平均寿命は更に大きくのびて男子七二・六九才、女子七七・九五才に達しました。この結果、男子はスウェーデンを抜いて世界一に、女子も同国などと肩を並べて世界一、二を争う長寿国になりました。

長寿になったことは大変おめでたいことですが、それに伴い、私達の老後も長くなった訳ですから、先行の保障が重要になります。

近年、我国も欧米諸国のように「核家族化」が定着して来たことにより、年をとっても経済的には子供たちからの扶養はあまり期待できなくなりまし。又、高齢になれば体に無理はききませんし、働く職場も限られ、現金収入を得て生活することも難しくなりま。今日では、老後の問題は社会全体で考えるという時代になりました。この対策の主柱をなすものとして国民年金をはじめ厚生年金、船員保険、各種共済組合など公的年金と呼ばれる八つの公的年金制度があります。国民年金は、厚生年金などの他の公的年金に加入していない、二十才から六十才迄の人

を加入対象としている制度です。誰にでも「老後」は確実にやって来ます。その時になっても間に合いません。老後の「生活設計」は私達ひとりひとりが自分にかかわる問題として真剣に取り組むべきではないでしょうか。

繰上げ請求はよく考えてから！



新潟県最低賃金が決まりました

新潟県内で働くすべての労働者に適用する新潟県最低賃金が、つぎのとおり改正されました。

◆最低賃金額
日 二千三百九十円
◆効力発生日
昭和五十三年十月十六日
今回の改正により、今まで時間

年末調整に伴う保険料の払込証明書について

◆郵便局の簡易保険の払込証明書の発行は次のとおりになりますので御承知下さい。
一、団体加入の契約は証明書を団体代表者に一括交付してありますから団体代表者、又は当番の方から交付をうけて下さい。
二、集金払込の契約は領収帳(払込の帳面)の最後のページに証明書がついています。集金員が集金の際に証明しますので申出下さい。

当りの最低賃金が全面的に適用されていた短時間労働者(いわゆるパート)について適用の方法が変わりました。

賃金支払形態が、一時間当り〇〇円という形での時間給契約の場合のみ、時間当り最低賃金額(三百一円)が適用される事になり、同じ短時間労働者(パート)であっても一日××円という日額による契約の場合は労働時間の如何にかかわらず、日額(二千三百九十円)がそのまま適用されます。(労働基準監督署)

善意寄せられる

宮中、吉楽栄松さん外二名の庚申会から村の福祉事業に役立ててほしいと金九、五〇〇円が寄せられました。
田中の川田朝一さんより亡母川田クマさんの香典返しとして村の社会福祉協議会に十万円寄附されました。
宮中の吉楽正知さんは、亡父吉楽正治さんの香典返しにと、三万円を村の社会福祉協議会へ寄附されました。

カメラ訪問



「S・T・K」スキーチーム津が充足してから四年目になりました。村内のスキー仲間と一緒に顔をそろえて滑る機会を持ちたいという希望で結成されたこの会も、年々会員が増え、今では村内、外で五十数名という大世帯になりました。毎年十二月〜四月までの第二日曜に定例会を行います。二月は楽しい一泊二日の研修となります。県内、長野県北部のスキー場での研修を主としていますが、話し次第では全国どこへでも飛んで行きたい強者ばかり。あなたも一緒に行ってみませんか、連絡は岡村憲次(電二三六五)へ。